



「ひまわりの丘」の
環境にやさしいまちづくり

その3
洗濯乾燥機の発明

いらなくなった木材を利用して、洗濯乾燥機をつかったボツ。ちょっとしたアイデアで身近な生活の中にも便利で環境にやさしいものができるよ。
では、わたしたちの世界にはどんな環境にやさしいものがあるのかな。



3 地球温暖化を防ぐために

地球温暖化や自然破壊がどんどん進んでいることがわかりましたか？地球の環境をこれ以上壊さないように、環境にやさしい社会づくりをしなくてはなりません。

いま、国や企業は、環境にやさしい社会づくりのため、さまざまな技術を開発して、その技術を広げるための工夫をしています。

1 温暖化を防ぐいろいろな技術

温室効果ガスをなるべく排出しないために、エネルギーを効率的に使って、消費量を節約する（省エネルギー）製品がたくさんつくられています。環境への負担が少なく、温暖化防止に役立っています。

- 屋上緑化**：二酸化炭素排出量一人当たり約107gダウン。屋上に植物を植えたよ！
- 照明**：消費電力約81%ダウン。白熱電球を電球型蛍光灯に換えたよ！
- ソーラーシステム**：二酸化炭素排出量一台当たり約670gダウン。家庭用のソーラーシステムを設置したよ！
- 洗濯乾燥機**：最新式のヒートポンプ式乾燥機に買い換えたよ！消費電力最大68%ダウン。
- 冷蔵庫**：98年式冷蔵庫を新製品に買い換えたよ！消費電力約33%ダウン。
- テレビ**：2004年式液晶テレビを新製品に買い換えたよ！消費電力約32%ダウン。
- エアコン**：消費電力約40%ダウン。1995年式のエアコンを新製品に買い換えたよ！
- 自動車**：低公害車のハイブリッド自動車に買い換えたよ！燃料消費15~70%ダウン。



ボクの家にはどんな省エネルギー製品があるんだろう。今度調べてみよう！

2 ラベルで知らせます！

どんなに省エネルギー製品がつくられても、それが使われなかったら意味がありません。省エネルギー製品がまちや家庭などで広く使われるために「ラベリング制度」があります。

この制度は、製品にマークやラベルを表示して、製品の省エネ性能をわかりやすく見分けられるようにしたものです。

また平成18年10月から、エアコンやテレビや冷蔵庫に「統一省エネラベル」が表示されることになりました。年間の電気料金の目安など、さまざまな情報がこのラベルでわかります。

＜選びやすくなった地球にやさしい省エネ家電＞

統一省エネラベル：★の数で省エネ性能を表示しています。★の数が多いほど省エネ性能が高く、電気料金が節約できます。

省エネラベリング制度：「省エネマーク」省エネ基準を達成すると緑色、達成していないものはオレンジ色で表示。「エネルギー消費効率」年間どれだけエネルギーを使うかを表す。「省エネ性達成率」省エネ基準をどれくらい達成しているかを表す。

省エネ製品を使うことは、消費電力を抑えるだけでなく、電気代の節約にもなるのね。

- 省エネラベル対象製品
- エアコン、冷蔵庫、テレビ、冷凍庫、蛍光灯器具、電気便座、ガス調理機器、ガス温水機器
 - 石油温水機器、電子計算機、磁気ディスク装置、ストーブ、電子レンジ、ジャー炊飯器、DVDレコーダー、変圧器

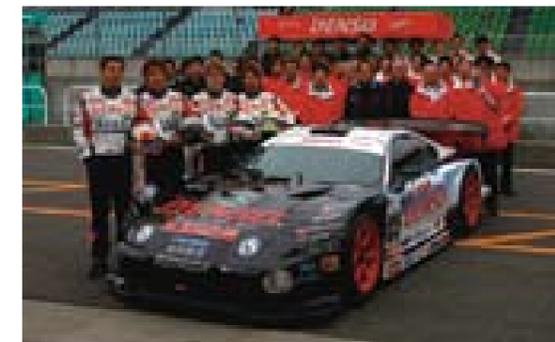
調べよう 「統一省エネラベル」について (<http://www.eccj.or.jp/labeling/index.html>)

「ちょっと情報」 エコカーがカーレースで初の優勝 「トヨタのスーパー」

今年の7月、日本で唯一の24時間耐久自動車レース「十勝24時間レース」で画期的なことが起こりました。準国際規格以上のレースでガソリンと電気で走るハイブリッドカーが世界初の総合優勝をしました。

優勝した「トヨタ スープラ HV-R」は、レーシングカーをベースに開発を進めたハイブリッドカーです。自動車レースと「環境問題」って、ちょっと結びつかない感じがしませんか？でも、自動車メーカーは、環境への影響をできるだけ少なくした自動車を開発しようと、技術開発をどんどん進めていて、自動車レースは、その技術開発の実験室ともいえるのです。

この「十勝24時間レース」には、ハイブリッドカーやバイオディーゼル車、バイオエタノール車など、普通の自動車レースとは違い「エコマシン」も参加しました。



優勝したトヨタ スープラ HV-R (写真提供：トヨタ自動車株式会社)

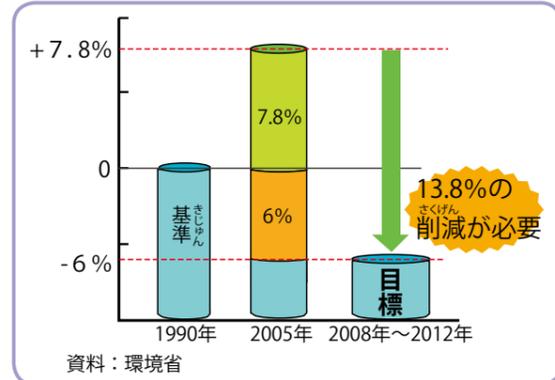
3 世界の国が約束したよ!

地球温暖化を防止するために、平成9年(1997年)に世界の国々が京都に集まって、話し合いをしました。この話し合いでヨーロッパや日本などの先進国は温室効果ガスを削減することを約束しました。日本は、議長国として世界の中心になって活動しています。

<京都議定書>

日本は2008年から2012年までに、温室効果ガスの排出量を6%減らすことを決めて、京都議定書にその約束をまとめました。

●日本の温室効果ガス排出量の削減目標



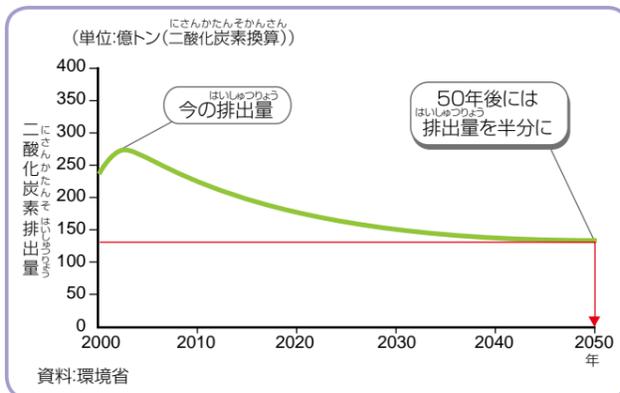
2005年の排出量は基準年値から7.8%も増加していました。京都議定書の達成はとても厳しい状況にあります。



京都議定書の約束を守ることは、温暖化を防止するための**第一歩**です。

温暖化を止めるためには、引き続き大幅に温室効果ガスの排出量を減らさなくてはなりません。将来は、二酸化炭素の排出量を今の半分まで減らさなくてははいけません。

●世界の二酸化炭素排出量の削減目標



チーム・マイナス6%に参加しよう!

京都議定書の目標を達成するためには、国や企業だけでなく、わたしたち一人ひとりの行動が重要です。チーム・マイナス6%では、だれでもできる具体的な6つのアクションプランを提案しています。みんなができるちょっとした気づかいが集まれば、確実に地球温暖化防止に役立つのです。むずかしいことはありません。まずはできることから取り組んでみましょう。

詳しくはここ→ <http://www.team-6.jp/>

ボブとはたらくブーブーズもチーム・マイナス6%に参加しています!



<日本が世界の環境リーダーになる>

2008年に開かれる国際会議「G8 北海道洞爺湖サミット」に向けて、日本は、世界の環境リーダーになるための取組を打ち出しました。サミットの会場に北海道洞爺湖町が選ばれたのは、日本を代表するこの町の豊かな自然によって、日本が環境問題を重視していることを各国にアピールするのに適しているためです。

- 1 世界の二酸化炭素排出量を半分に減らそう。
- 2 世界中がいっしょになって取り組もう。

2050年までに世界の二酸化炭素排出量を現状から半減する目標に向け、その実現のための技術の開発や、温室効果ガスをできるだけ出さない社会づくりを進めます。

アメリカや中国やインドなどの二酸化炭素を多く排出している国も参加して、世界全体で排出削減に取り組みます。

- 3 京都議定書を達成するために国民運動を広げよう。
- 4 生物多様性の減少をくい止めよう。

「1人1日1kg」の二酸化炭素の削減に努めるように家庭や職場に呼びかけていきます。チーム・マイナス6%では、サイトを設けて、二酸化炭素削減のためのいくつかの行動例が示されています。

2010年までに、生物の多様性(いろいろな生物がいて、それぞれがおたがいに支え合っていること)ができるだけなくならないようにしていきます。



去年のこども環境白書ではなかった、新しい提案だわ。二酸化炭素の排出量は減るどころか、毎年増えてしまっているらしいの。世界中が真剣に取り組まないといけないわね。



「ちょっと情報」 ミニ地球をつくっちゃいました! 「バイオスフィア2」

「バイオスフィア2」とは、1991年に、アメリカのアリゾナ州につくられた巨大な建物です。この建物では、人工の地球環境を再現し、外とのつながりを絶って、施設の中だけで水や空気や食料などをつくり、自給自足する実験が行われました。

実験はたった2年で終わりました。その原因の一つは、施設内に風がなかったため木は成長せず、すぐに枯れてしまったことです。これによって酸素が不足したり、食料不足になるなど、複雑にからみあった生態系の微妙なバランスが崩れ、維持できなくなったのです。

バイオスフィア2は人工で生態系を再現することがどれほどむずかしいかを教えてくれました。だからこそ、一つしかない地球環境を大切にしないといけないのです。

4 わたしたちにできることはなに？

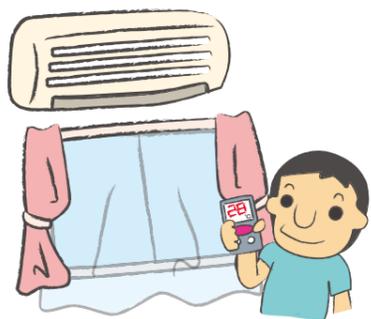
地球温暖化を防ぐために、国はいろいろな決まりごとをつくったり、企業は環境にやさしい技術をどんどん開発しています。では、わたしたちはなにをしたらいいでしょうか？

毎日の生活スタイルをちょっと見直すだけで、地球温暖化の原因である二酸化炭素の排出量を減らすことができます。まずはみんなで、できることから始めてみましょう。

<身近にできる温暖化対策の取組>

■ : 1年間の二酸化炭素削減量

1 冷暖房の温度設定を工夫。



衣服やカーテンや太陽光などを上手に利用して、夏は28℃、冬は20℃を目安に温度を調節しよう。

■ : 冷房を2℃高く暖房を2℃低くした場合 65kg削減

2 1日1時間テレビを見る時間を減らそう。



なんとなくテレビをつけっぱなしにしている？見たい番組だけを選んでみるようにしましょう。

■ : 14kg削減

3 シャワーの時間は短く。



家族みんなが1日1分シャワーを短くするだけで省エネの効果があるよ。こまめにお湯を止めよう。

■ : 69kg削減

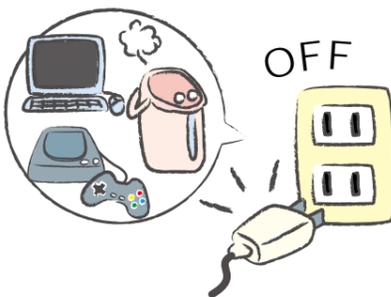
4 待機電力をカット。

主電源をきったり、長期間使わないときはコンセントを抜こう。また、利用時間が長いポットなどの保温は、電気をたくさん使っているので、 unnecessary 保温はやめよう。

■ : 94kg削減



お父さんやお母さんの会社でもクールビズ・ウォームビズを取り入れてエアコンの温度設定をしているんだって！



調べよう 「クールビズ・ウォームビズ」について (<http://www.env.go.jp/earth/info/coolbiz/>)

知っておこう！ みんなでやろう「うちエコ！」ライフ

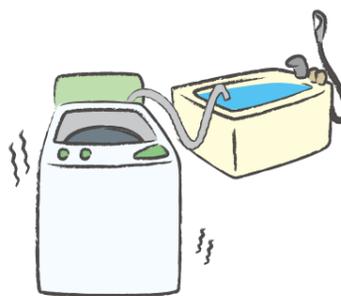
チーム・マイナス6%では、衣食住を通じて家の中からできる温暖化対策、名づけて「うちエコ！」を発表しました。「うちエコ！」では、家電の電源をこまめに切るなど、だれでも簡単に始められる取組を提案しています。クールビズ・ウォームビズなどの取組を「オフィス」から「家」の中にまで広げて行こうことや、環境にやさしい製品を暮らしの中に取り入れることなどを呼びかけています。

詳しくはホームページをみて、みんなでうちエコライフを始めましょう！



(『うちエコ』 <http://www.team-6.jp/try/uchieco/>)

5 お風呂の残り湯は洗濯に。



お風呂の残り湯は洗濯や庭木の水やりなどに使おう。そのまま捨てずにかしこく利用することが大切だよ。

■ : 7kg削減

6 自転車に乗ろう。



便利だからついつい近場でも自動車を利用しがち。なるべく歩いたり自転車に乗ろう。

■ : 184kg削減

7 お買い物バックを持とう。



自分のお気に入りのバックをもって、買い物に出かけよう。よけいなレジ袋を使わずにすむよ。

■ : 58kg削減

8 エコ製品を買おう。



買い物をするときは、省エネルギータイプのものを選ぼう。

9 外で遊ぼう。



家でテレビゲームをしたりして過ごすのもいいけど、山や川や公園に出かけて自然にふれよう。

10 家族と団らんしよう。



家族が同じ部屋で楽しく団らんすることで、別々の部屋で過ごすよりも、電気の消費を減らせるよ。

■ : 238kg削減

お父さんやお母さんやまわりの人に教えてあげることも大切ね。こどもだけではできないことは、大人に協力してもらって、みんなでエコライフをしましょう。



みんな、やってくれるかい？



Yes we can!